

キャリアグレードの統合型 シグナリング・メディア・プラットフォーム



特長と利点

Time to Market の短縮

機能豊富な開発環境を使いながら、複数のネットワークプロトコルを 1つのシステムに統合することで、通信アプリケーションの開発に必要な時間と労力を大幅に短縮できます。

コスト削減

1つのプラットフォームですべてのシグナリングとメディアに対応できるため、新サービスの実装に要するコストと複雑性が低減されます。異なるプラットフォームを使用した場合、プラットフォームを追加することに増加するトレーニング、環境、サービス契約、およびその他のコストの削減も、同時に実現されます。

高い信頼性

CSP 2090 は交換局クラス的环境用に設計され、99.999% ("five nines") の信頼性を実現する厳格な規格を満たし、NEBS レベル 3 準拠しており、単一障害による停止がなく、ホットスワップ可能なカードが用意されています。開発者はサービスプロバイダにセキュアで堅牢な動作環境を確保できます。内蔵型でリアルタイム、かつマルチタスク機能搭載のオペレーティングシステムにより、障害モニタリング、障害分離、および自動切換えに対応します。

投資保護

CSP では、開発者は既存および新しいネットワークインフラストラクチャを結び、サービスプロバイダの資産を効果的に活用することで、単一プラットフォーム上で収益性の高いサービスを構築できます。IP Network Interface Series 2 (IPN2) カードを使うと、CSP 2090 は完全に IP に対応し、回路交換と VoIP サービスの両方をサポートします。お客様は、単一プラットフォーム上で、既存のアプリケーションを継続しながら、今後のネットワークソリューションの準備を同時におこなうことができ、これまでの投資を保護できます。

スケーラブルかつフレキシブル

CSP 2090 は非常にスケーラブルです。1台の CSP 2090 は、96 個のポートから何千もの IP および TDM ポートまで対応するように構成可能です。このスケーラビリティにより、ネットワークオペレータは導入時点から、低コストでサービスを実現することができます。

分散型のシグナリングアーキテクチャ

CSP 2090 は物理的なネットワークインターフェースを論理的なシグナリング操作から分離し、サービスリソースの状況に応じて電話サービスを分散します。このアーキテクチャにより、IP と TDM シグナリングプロトコルをシームレスに統合し、フレキシブルな構成を可能にします。

Programmable Protocol Language (PPL)

CSP 2090 の最も重要な機能の 1つに業界をリードする特許取得済みの PPL があります。PPL はユニークなプロトコル開発ツールで、開発者はオブジェクト指向の GUI を使って、シグナリングの修正・変更・カスタマイズを迅速に行なうことができます。PPL は開発環境あるいは現場で使用することができ、導入時間の大幅な短縮とネットワーク技術基準への対応のスピードアップを実現します。

(次頁に続く)

Cantata Technology の Excel Converged Services Platform (CSP) 2090 は収益性の高い付加価値電話通信サービス向けの高性能でキャリアグレードのオープンプラットフォームです。CSP は、IP (SIP および H.323)、TDM (SS7、ISDN PRI、T1/E1 R2) モービリティ、および IN 用のプロトコルを統合して、次世代の IP ネットワークと、既存の有線および無線ネットワークを結びます。20個のスロットを持つシャーシは、最大 2,048 の物理音声チャネルと 10,000 物理および論理チャネルに対応しています。CSP 2090 は最高レベルの呼制御と外部リソース、メディア、および任意のネットワーク間のプロトコルとの統合に対応しています。CSP 2090 には IP および PSTN 呼制御、メディア処理、シグナリングが装備されているため、アプリケーション開発者は機能豊富なネットワークベースの統合サービスを実現できます。

あらゆる面でフレキシブルな CSP 2090 は、あらゆるタイプのネットワーク上ですべての通信サービスタイプの要求を満たすために設計されたオープン、かつプログラム可能なアーキテクチャの構築という Cantata のビジョンを実現します。ユニファイドメッセージングからウェブベースのサービスにいたるまで、CSP 2090 はキャリアクラスのサービスには理想的なソリューションです。CSP は time-to-market の短縮、コストの削減、利益の増加、通信事業者の投資の保護を実現します。

Excel Converged Services Platform 2090

CSP プラットフォームにはカード、ソフトウェア、および開発環境といった、プラットフォームの向上に使用できるような様々なオプション製品があります。

IP ネットワークインターフェースシリーズカード

IP ゲートウェイに対する様々な要求を満たす機能を提供します。

デジタルシグナリング処理シリーズカード

統合型リッチメディア処理を提供します。

コールエージェント・モード・ソフトウェア

SIP ベースの呼のペアラ (音声) パスは物理的に CSP をバイパスし、サービスプロバイダは装置と運用コストを削減することができます。

スイッチキット

操作、管理、メンテナンス、およびプロビジョニング用の統合ツールセットを提供し、アプリケーション開発の時間をスピードアップする高レベルなソフトウェア開発環境。

仕様

システムの特長

- 多機能プラットフォーム: PSTN /IP サービスノード、メディアサーバ、メディアゲートウェイ
- 標準ベース、NEBS 準拠、キャリアグレードのアーキテクチャ
- 96 ~ 数千のノンブロッキングポート
- T1/E1/J1/DS3/RTP ネットワークインターフェース
- マルチプロトコル (PSTN および IP)
- デュアル 10/100 Ethernet LAN インターフェース (VoIP カード上) (IP メディア)

システム冗長性

- すべてのコンポーネントがホットスワップ可能
- 単一障害によるシステム停止がない。
- 1+1 CPU アクティブ・スタンバイ
- N+1 (T1、E1、J1、DS3) カード冗長性
- 1+1 SS7 および ISDN アクティブ・スタンバイ
- 1+1 電源、負荷共有、デュアル電源フィード
- DSP 負荷共有
- IP メディアの負荷共有

パケットプロトコル

- SIP: RFC 2543 および RFC 3261 (一部)
- H.323 v2: H.323 デバイスおよびエンドポイント (H225.0、Q.931、H225.0 RAS、H.245)

シグナリングプロトコル

- SS7/C7: ISUP ANSI (T1.113) および ITU-T (ホワイトブック 1993)、ISUP-ETSI (国別バリエーション)、TUP、SCCP/TCAP
- IN 無線プロトコルスタック: MAP/CAP、WIN ANSI- 41、INAP
- ISDN PRI Q.931、Euro ISDN、National ISDN、GUIによるプログラム可能なその他の海外のバリエーション
- R1/R2 (海外のバリエーション)

IP ネットワークインターフェースコーデック

- 選択可能なコーデック; G.711、G.723.1、G.726、G.729
- グループ 3 ファックスリレー (ITU T.38 経由)
- DTMF デジトリレー (RFC 2833 経由)
- RTP 冗長性 (RFC 2198 経由)
- アダプティブジッターバッファ
- エコーキャンセレーション (G.168 準拠)
- 無音圧縮
- 無音時のノイズ生成 (Comfort Noise)

メディア処理

- 動的記録および再生
- コンファレンス
- トーン生成と検出

OAM&P の特長

- Windows/NT GUI (LLC も Linux および Solaris上でサポート)
- SNMP 経由によるリアルタイムのアラーム監視
- ローカルおよびリモート管理
- リソースの活用レポート

CSP 2040 の物理的な仕様

- 高さ: 17.8 cm (7.0 in.)
- 幅: 43.5 cm (17.125 in.)
- 奥行き: 48.2 cm (19.0 in.)
- 重量: 18 kg (40 lb.) (他の部品実装済みシャーシ)
- 最大電源容量: 250 Watts
- 電圧電流定格: - 48vdc、10A
- 環境条件: 0°C ~ 50°C (動作状態)

CSP 2090 の物理的な仕様

- 高さ: 39.9cm (15.7 in.)
- 幅: 43.8cm (17.25 in.)
- 奥行き: 48.6cm (19.125 in.)
- 重量: 30kg (65lb) (シャーシのみ) 45kg (100lb) (部品実装)
- 最大電源容量: 450 Watts
- 電圧電流定格: - 48vdc、25A
- 環境条件: 0°C ~ 50°C (動作状態)

準拠規格

- 米国: FCC Part 15; CSA 60950-1
- カナダ: ICES 003; CAN /CSA-CSS.2 No. 60950 -1- 03
- NEBS: NEBS レベル 3
- European Union: CE Mark

www.cantata.com

カンタータ・ジャパン・インク
〒102-0082
東京都千代田区一番町10-2
一番町Mビル2F
電話: 050-5515-8338
Fax: 03-3234-2178

Cantata Technology は Brooktrout Technology と Excel Switching Corporation の合併の末、2006 年に設立された会社で、いつでもどこからでも使用できる IP ベースの通信アプリケーションの基盤の役割を果たす、市場実績に裏打ちされた技術を提供しています。Cantataは20年以上の経験を活かし、最も広範囲な製品群を提供するだけでなく、サービス プロバイダーとエンタープライズ カスタマーが新製品を開発、新サービスを導入、IP への低コストなネットワークに移行できる世界中のパートナーを有しています。Cantata Technologyは北米、アジア、およびヨーロッパにおいて複数の拠点を構えています。

© 2006 Cantata Technology, Inc. All rights reserved. Cantata Technology および Cantata Technology のロゴは Cantata Technology, Inc. の商標です。その他の商標はすべて、それらを所有する各社に帰属します。仕様は変更になる場合があります。

2/06 CTEX CSP2090



cantata
TECHNOLOGY